

名立区

No.01

名立区いきいきサロン運営事業

健康・福祉の向上

名立区いきいきサロン運営協議会

事業概要

名立区内9地区において、地域の高齢者の閉じこもり防止や健康維持、介護予防を目的に、運動や茶話会などを行う「いきいきサロン」を年間を通して実施した。

事業評価・今後の活動の見通し

延べ422人のボランティアに協力いただき、区内の9団体で年間98回実施したところ、延べ872人の利用があった。
高齢化が進行する名立区においては、高齢者の閉じこもり防止や健康維持、介護予防を促進する「いきいきサロン」の役割は大きいものと考えられるため、今後も継続して実施していきたい。



事業費 1,056,026 円

補助金額 647,000 円

No.02

ポニーふれあいパーク in 名立事業

子どもの健全育成

名立商工会青年部

事業概要

名立区内の保育園児の健やかな成長や豊かな情操教育の一助とするため、普段見る機会の少ない動物(ポニー)の乗馬体験や餌やり体験を実施した。

事業評価・今後の活動の見通し

上越市立名南保育園内で実施し、保育園児32人、未就園児3人、保護者等25人、保育士10人の計70人が参加した。ポニーとふれあいという貴重な体験を、子どもたちだけでなく大人にも提供することができた。また、統合する2つの保育園の園児、保育士の交流の場の提供にもなった。
令和2年度から統合保育園となるため、当事業はひとまず終了の見込みである。



事業費 146,241 円

補助金額 146,000 円

No.03

2019年 ふるさと交流事業

まちづくりの推進

不動森あげ米かい

事業概要

地区内外の住民の交流を目的に、ひまわり農園(不動牧場跡地)にひまわりやコスモスの種をまき、お盆時期に満開となるよう育成管理を行った。

また、冬の不動を周知するため、「灯の回廊」として不動ミニキャンドルロードを実施した。

事業評価・今後の活動の見通し

遊休地の活用と交流を図るため、ひまわりの栽培を継続していきたいが、費用の軽減が課題である。また、市の「灯の回廊」の1つとして実施したキャンドルロードは、当日の荒天により全てキャンドルへの点灯ができなかったが、不動地域以外も含め、約80人から準備に参加してもらい、名立区の地域イベントとして取り組むことができた。今後も地域内外の人々の交流を図り、名立区が少しでも元気になるよう事業を継続していきたい。



事業費 425,790 円

補助金額 424,000 円

No.04**名立区赤野俣町内会地域活性化事業～赤野俣イルミネーションロード～**

まちづくりの推進

赤野俣町内会

事業概要

平成28年度に当事業で整備した電飾の一部が、塩害等により使用不能となったことから、入替を行った。入れ替えた電飾は8月と12月に各家庭で設置し、夜間にイルミネーションとして点灯した。
また、12月15日に救護施設名立園で、ダンスなどのファイナルイベントを実施した。

**事業評価・今後の活動の見通し**

設置の準備や点灯期間で、町内会の一体感が醸成され、「地域を明るく元気にしたい」という当初の目的に沿った活動となった。また、ファイナルイベントの様子は地元新聞に取り上げられ、情報発信することができた。
次年度以降も継続実施することで、町内会の一体感の醸成だけでなく、周囲への波及効果や集客効果にもつなげていきたい。

事業費 370,419 円

補助金額 342,000 円

No.05**スポーツを通じた地域交流と健康増進事業**

まちづくりの推進

上名立地区振興協議会

事業概要

公民館上名立分館講堂の廃止により、これまで実施してきた陸上版カーリングの「ユニカール」ができなくなったことから、既存施設でも競技可能であり、世代を超えて楽しめるスポーツ「ポッチャ」に取り組んだ。

**事業評価・今後の活動の見通し**

7月の交流会時には60人、11月の練習・体験会には14人、12月の大会には16人が参加し、子どもからお年寄りまで、幅広い年代が「ポッチャ」を通じ、交流を図り、健康増進に努めることができた。
大会の日が他の行事と重なっていたこともあり、参加者が想定より少なくなったが、開催時期や方法を検討し、継続して競技に取り組んでいきたい。

事業費 59,400 円

補助金額 59,000 円

No.06**横町第1・2セントラルパークづくり事業**

環境保全・景観形成

横町山・川町内会

事業概要

町内の空き地を有効に活用するとともに、地域の環境保全と活動を通じた住民の交流を図ることを目的に、横町山町内会の第1セントラルパーク、横町川町内会の第2セントラルパークに、チューリップ、菜の花、ひまわり、コスモスなど、季節ごとの花が咲くよう管理を行った。

また、掲示板を設置し、町内会の情報伝達を図った。

**事業評価・今後の活動の見通し**

町内会の住民が「自分の地域は自分で美しく、住みよい地域にしていこう」という思いが強くなったこと、また作業を通じて住民同士の交流が深まり、日常生活にもよい影響を及ぼした。

天候により満足のいく生育状況とはなっていないが、この取組が区内の空き地対策に有効な手段・方法として広がっていくよう、今後も地域住民の理解と協力を得て公園づくりを進めていきたい。

事業費 180,717 円

補助金額 180,000 円

No.07

2019名立篠笛同好会演奏活動事業

文化・スポーツの振興

名立篠笛同好会

事業概要

名立区の篠笛演奏者の育成により、伝統芸能の伝承や祭事の賑わいの創出を図るため、篠笛講座を実施したほか、江野神社祇園祭、福祉施設、鉄道・福祉イベントなどで演奏を行った。

事業評価・今後の活動の見通し

年間22回に渡る篠笛講座には延べ約330人が参加した。小学生3人、中学生4人、高校生2人と、会員の約半数が若い世代となり、伝統芸能の底辺拡大、活性化につながってきている。

今後も継続的に篠笛を楽しんでもらえるよう、楽曲の選定や演奏機会を増やすとともに、新たなメンバーの拡大も図っていきたい。



事業費 104,440 円

補助金額 103,000 円

No.08

2019名立駅マイ・ステーション作戦事業～名立駅移転50周年記念②～

まちづくりの推進

名立駅マイ・ステーション作戦実行委員会

事業概要

名立駅が現在の位置に移転して50年、JRからえちごトキめき鉄道に移管されて5年目を迎えた。名立駅マイ・ステーション作戦も開始から9年目となり、名立駅を拠点とした地域活性化と利用促進を目的に、駅的环境整備や各種イベント(50周年記念イベント、クリーン作戦、ポカポカ作戦、駅からウォーキング、クリスマスコンサート等)を実施した。

事業評価・今後の活動の見通し

今年度は、名立駅が現在の場所に移転して50年の節目の年だったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止したイベント以外は、地域やボランティアの理解と協力により、おおむね計画どおり事業を実施することができた。

「私たちの駅は私たちが守り、つなげる」というマイ・ステーションの趣旨や思いが地域全体に広がるよう、今後も活動を継続していく。



事業費 263,105 円

補助金額 262,000 円

No.09

名立中学校校歌復元活動事業

子どもの健全育成

名立中学校PTA

事業概要

中学生や保護者、地域住民の愛校心や郷土愛を高めるため、閉校となった名立区内の小中学校の校歌を復元し、合唱の映像を記録したDVDを制作した。

また、制作したDVDを名立区全戸、約800世帯に配布した。

事業評価・今後の活動の見通し

活動を生徒だけでなく、保護者や地域住民と協働で実施したことにより、郷土愛の醸成や地域の活性化を地域全体で推進することができた。特に生徒は、練習会や撮影時に地域の住民と触れ合う中で、これまで以上に「ふるさと」について認識し、地域の担い手への意識を高めることができた。

今回作成したDVDの活用により、地域の活性化につながることを期待している。



事業費 210,000 円

補助金額 210,000 円

No.10

ふるさと不動地区・水源の森歴史探究事業

環境保全・景観形成

不動を創る会

事業概要

市内最大といわれる水源地の森林地帯について、新たな活用方法を探り、事業化につなげることで、地域の誇りと地域住民の元気の再生を目指すことを目的に、東京農工大学教授等からの指導を仰ぎ、学習会や現地視察を開催したほか、切り出したブナ材の活用、森林組合の歴史調査などを行った。

事業評価・今後の活動の見通し

天候や新型コロナウイルスの影響を受け、当初の予定が大きく狂い、開催の中止や見送りをせざるを得ない活動が多くなってしまった。このような状況下でも、当地のブナ材で製作したカウンターテーブルや椅子をオーレンプラザに寄贈したほか、資料整理による新たな歴史の発見につながり、引き続き持続可能な林業経営モデルを形にしていく活動の一端を担うことができた。



事業費 300,083 円

補助金額 289,000 円

No.11

「名立IC前の里山・宇山整備」と狼煙上げで賑わいを創出する事業

環境保全・景観形成

NPO法人 名立の100年後を創造する会

事業概要

「名立谷浜IC前の景観整備で季節毎のおもてなしの花をさかせよう」、「宇山観察会」、「名立区における謙信公祭の『狼煙上げ事業』を区民参加で盛り上げる」、「宇山の魅力を学ぶ講座」の4つの事業を実施し、「名立の宇山」をアピールすることで、名立区の活性化と交流人口の増加を図った。

事業評価・今後の活動の見通し

各事業とも多くの人に参加していただき、事業全体を通して期待以上の成果があった。
 今後はマンパワー不足の改善を図るとともに、更に多くの人に参加していただけるようなイベントを企画して、名立区の交流人口の増加に貢献していきたい。



事業費 713,179 円

補助金額 680,000 円

No.12

「名立区写真フェア」事業

まちづくりの推進

NPO法人 名立の100年後を創造する会

事業概要

名立区の魅力を区外にも発信するため、プロの写真家による講演や撮影指導を行い、区内の様々な様子を撮影する写真コンテストを開催した。
 また、名立地区公民館で作品展示を行い、多くの方に鑑賞してもらった。

事業評価・今後の活動の見通し

講演会を10月26日、撮影指導会を翌27日に開催し、その後、「撮って発見 名立の魅力」というテーマで写真コンテストを実施した。11月23日～24日には名立地区公民館での作品展示、道の駅「うみてらす名立」やその他イベント会場にも作品を展示することで名立の魅力を発信することができた。
 初めてのコンテストで認知度が今一つのところがあったが、来年度以降も継続することで、広がりと深まりを増していきたい。



事業費 531,147 円

補助金額 486,000 円

No.13**猟友会会員の身の安全確保の為の無線機購入事業**

環境保全・景観形成

一般社団法人 新潟県猟友会西頸城支部名立支会

事業概要

シカやイノシシなどによる農作物被害も多い名立区において、有害鳥獣駆除時に無線が聞こえないことにより身の危険にさらされたり、取り逃がしが起こるため、これらを解消するため無線機の付属品を導入し、安全かつ確実な捕獲活動に努めた。

事業評価・今後の活動の見通し

記録的な暖冬小雪だったが、機器の導入により安全な捕獲作業を行うことができた。

機会があれば、猟友会の活動報告や会員加入促進を図り、安全安心な地域づくり活動に貢献していきたい。



事業費 196,992 円

補助金額 196,000 円

No.14**名立区老人クラブ連合会教養講座「名立を学び、伝える講座」実施事業**

文化・スポーツの振興

名立区老人クラブ連合会

事業概要

名立というまちの歴史等を改めて学ぶ機会を設けるとともに、参加者間の交流や情報交換を通じ、“伝えていくべきこと”を考える場とするため、教養講座や伝承事業の実施及び冊子の作成、配布を行った。

事業評価・今後の活動の見通し

8月26日には「ろばた館」で、47人の会員と民生委員が参加した講演会、交流会を開催した。8月から9月にかけて計204人が回答したアンケートの実施、11月25日には会員52人と宝田小学校児童33人が参加した伝承事業を実施した。なお、実施したアンケートは会員のコメントを加え、冊子としてまとめた。今後は、高齢者ができる地域貢献を連合会全体で考え、活動につなげていきたい。



事業費 106,078 円

補助金額 100,000 円

No.15**名五美ちゃんで名立区を元気に！事業～駅から元気を発信しよう～**

まちづくりの推進

宝田小学校PTA

事業概要

「公共交通のつながり」や「ふるさとへの想いの再確認」、「名五美ちゃんの活用による名立区のPR」、「駅利用意識の醸成」を目的とし、名五美ちゃんと宝田小学校児童が描いた絵をデザイン化したパネルや案内看板を、名立駅ホームや連絡通路に設置した。

事業評価・今後の活動の見通し

パネルの作製に当たっては、文化祭時に来場者から投票してもらうなど、地域とも連携を図りながら進めることができ、11月には上り下り両ホームに名立区のPRパネルを設置した。その後、3月に下りホーム手前待合スペースと連絡通路に3枚の名立区の案内看板を設置した。

えちごキめき鉄道とも連携しながら作業を進め、「利用者からも好評である」との評価を得ており、継続実施を望まれている。



事業費 286,261 円

補助金額 286,000 円

No.16

市指定無形民俗文化財保存事業

文化・スポーツの振興

折平郷土芸能保存会

事業概要

市指定無形民俗文化財の「折平の獅子舞」の継承及び後継者育成のため、不具合が生じている獅子頭や和楽器の修繕を行い、区内の様々なイベント等で伝統芸能に触れる機会を創出した。

事業評価・今後の活動の見通し

イベント時に急遽会員が出れなくなるなどのアクシデントもあったが、「暴れ獅子」と呼ばれる演舞も、これまで以上に迫力を増し、和楽器の音色も格段に向上した。

今後もイベント等への参加を継続し、伝統芸能に触れる機会を創出していきたい。また、伝統を継承していくため、後継者の育成にも努めていきたい。



事業費 407,341 円

補助金額 370,000 円